

事業報告書

2026年3月31日

福山市長様

住所 福山市千田町三丁目19-12

団体名 千田学区まちづくり推進委員会

代表者名 委員長 弓井 英志

2025年4月30日付け（福東地第3号の4）で交付決定のあった福山市地域まちづくり推進事業を、次のとおり実施しました。

事業名

千田学区地域まちづくり推進事業

実施場所

千田交流館ほか

事業費

2,536,875円

補助金額

2,290,000円

着手年月日

2025年 5月 1日

完成年月日

2026年 3月 31日

実施事業の経過及び内容

別紙、事業内容報告書のとおり

事業成果

別紙、事業内容報告書のとおり

添付書類

① 収支決算書 ② 事業内容報告書

3 その他市長が必要と認める書類（ ）



2025年度 千田学区（町・地区）地域まちづくり推進事業 事業内容報告書

事業番号	事業名 (内容)	詳細 (実施年月日, 場所, 参加人数など)	課題に対する成果	今後の改善点・課題	事業の振り返り をした場
1	安心安全事業	<p>① ふれあい教室 千田交流館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休み子ども教室 6回 77人</li> <li>・子ども文庫 毎月2回 計21回 親子参加者延べ 160人</li> <li>・おもちゃサロン 8回 親子参加延べ 82人</li> <li>・三世代ふれあい教室 12月6日 千田交流館 47人</li> </ul> <p>② ア 自主防災訓練 2月15日 千田小 95人 消火訓練、発電機取扱訓練 救急救命訓練(心肺蘇生法) 簡易ベッド・トイレ組立 非常食試食</p> <p>イ 防犯・見守り活動 学区内 通年 子ども110番の家 登下校見守り 年6回 防犯パトロール</p> <p>ウ 災害時要支援者への取組 通年「避難支援プラン」の 更新名簿の管理</p>	<p>① 夏休み期間中の子どもの体験活動や、親子での読書活動の啓発、「おはなし会」など実施した。おもちゃサロンでは、子育て中の保護者の悩み解消やリフレッシュの場となった。三世代ふれあい教室では、世代間交流し、体験活動できた。これらの活動を通して、地域の親子の交流、居場所づくりができた。</p> <p>② ア いざという時に使いこなせる為消火器、発電機、AED、簡易ベット等、参加者全員が実物を手に取り訓練した。地域住民の防災力の向上につながった。</p> <p>イ 安全に登下校ができた。防犯パトロール活動で、地域への啓発活動もできた。</p> <p>ウ 自主防と町連と連携し、避難支援プランの管理責任窓口として町内会(長)が名簿の更新・管理を行った。</p>	<p>① 年々と、夏休み教室の暑さ対策が課題となっている。開催時期、時間帯の工夫水分補給等、子どもの体調管理に配慮する。昨年より、二次元コードを利用して参加募集し、若い保護者に好評であり、今年度は、学校アプリを通じデジタルチラシの掲載も実施した。親世代に届く情報発信を今後も工夫・改善する。</p> <p>② ア 訓練を継続し、防災意識を高めていく。福山市実施の訓練との連携開催も検討していく。</p> <p>イ こども110番の家、見守りボランティアの登録者が、減少している。</p> <p>ウ 引き続き、町内会加入世帯の調査プランの更新・管理等の取り組みを行う。</p>	<p>まちづくり 推進委員会 (環境福祉部会・ 生活安全部会)</p>

〔様式12〕

<p>2</p>	<p>地域活性化事業</p>	<p>① ア ふるさと盆踊り大会 8月2日 千田小学校 2,500人</p> <p>イ 学区スポーツ祭 10月26日 千田小学校 ※雨天中止</p> <p>ウ 敬老会 11月8日 千田小体育館 敬老対象参加者 228人</p> <p>エ ふれあい文化祭 11月8日 千田小学校 1,500人</p> <p>オ とんど祭り 1月12日 千田運動場 1,000人</p> <p>カ 千塚おどりの保存と伝承 毎月1～2回練習 千田小4年への伝承活動 学区行事、盈進学園感謝祭 夏休み子ども千塚おどり教室</p> <p>② 農業体験 通年 わくわく農園、田圃 小学1～3年生、5年生 子ども園園児</p> <p>③ 広報誌発行 年3回</p>	<p>① ア ふるさと盆踊り大会 抽選会、キッチンカーの充実、 小P発案の飛び込みダンスタイ ムが好評で盛り上がった。</p> <p>イ 雨天の為、中止した。</p> <p>ウ 敬老会 文化祭と合同開催し、参加者 は催し物等を楽しまれた。 包括支援センターの相談会等 高齢者向けイベントを増やした。</p> <p>エ ふれあい文化祭 敬老会と合同開催し、地域住 民の交流の場となった。</p> <p>オ とんど祭り 天候にも恵まれ、多数の参加 者で賑わった。</p> <p>カ 4年生に踊りの指導し運動会で 発表、一緒に傘修理を実施。 小学生夏休み教室や、盈進学 園へ指導し、地域行事等で共 演した。伝承活動ができた。</p> <p>② 年間を通じ、稲作(もち米)、野菜 作りを実施し、子どもの食育や健 全育成ができた。</p> <p>③ まちづくり推進事業についての 情報発信ができた。</p>	<p>① ア 熱中症対策で、校舎内に救 護室を用意した。引き続き 対策をしていく。</p> <p>イ 実行委員会と学校、PTAとの 連携の強化が必要。</p> <p>ウ 文化祭との合同開催を継続 する。老人会・町連と連携し て対象の高齢者のニーズを把 握し企画する。</p> <p>エ 敬老会と同時開催のため、町 内会長などスタッフの配分が 重ならないよう注意が必要。</p> <p>オ 稲わらの確保が年々課題と なっている。</p> <p>カ 小学校の地域学習授業、夏 休みこども教室などを継続して 実施し伝承活動を行う。 保存会も高齢化しているため 後継者の育成が必要。</p> <p>② ボランティアの高齢化による担い 手不足対策、学校の授業時間と の調整が必要。</p> <p>③ SNSの利用など、情報発信方法 の工夫が必要。</p>	<p>まちづくり 推進委員会 (各実行委員会 ・総務部会 ・広報部会)</p>
----------	----------------	---	--	--	---

〔様式12〕

3	環境福祉事業	<p>① 環境美化活動                      ア 学区一斉清掃                      5月18日、9月21日                      学区内 全世帯参加                      イ 合同清掃(プロジェクトC)                      3月7日 学区内 100人                      ウ 河川美化・浄化活動                      河川清掃 月1回 約200人                      オ ごみ減量化活動 通年啓発</p>	<p>① 地域の環境美化, 浸水災害対策に繋がる千田川の清掃活動などを行うことで, 住みよい地域環境作りができた。</p>	<p>① 地域住民の高齢化に伴い, 急傾斜地などの清掃活動が難しくなっている町内会がある。また, 5月9月の暑さが厳しくなり, 一斉清掃時の熱中症対策の啓発対策が必要。</p>	まちづくり推進委員会 (環境福祉部会)
		<p>② 健康・生きがいづくり                      ア 健康講演会 中止                      イ 料理教室 千田交流館                      男の料理教室 12回×10人                      健康料理教室 6回×12人                      食推健康料理教室                      5回 延べ71人                      ウ ふれあい楽習 千田交流館                      4回 延べ76人</p>	<p>② 地域の住民の交流, 健康増進につながる学習ができた。</p>	<p>② 地域の活性化, コミュニティ育成, 健康増進に繋がる講座の企画が必要。</p>	
4	コミュニティ育成事業	<p>通年 町内会 4, 233世帯</p>	<p>町内会ごとの課題への取り組み(清掃活動・親睦行事・サロン活動・獣害対策等)が行われた。</p>	<p>継続して, 町内会ごとの課題への取り組み, コミュニティ維持・活性化することが必要。</p>	まちづくり推進委員会 (総務部会)
5	まちづくり推進委員会運営事業	<p>①まちづくり推進委員会運営事業                      ②善行市民表彰被表彰者推薦・学区表彰</p>	<p>①まちづくり各部会と連携を図り, 事業の運営を取りまとめた。                      ②被表彰者の推薦・表彰を行った。</p>	<p>①まちづくり各部会で情報共有できるグループチャット等が必要。                      ②被表彰者の推薦漏れが無い様に対策する。</p>	まちづくり推進委員会 (総務部会)